

遮音壁用先端改良型減音装置 デュラカーム E-fX



遮音版の交換だけ！！

支柱や基礎の補強は必要ありません

遮音壁最上段をE-fXに置き換えることで、高い減音効果が得られます。

エッジ効果抑制型という新しい理論に基づいた先端改良型減音装置です。

※エッジ効果とは、遮音壁頂部の近傍で、空気の粒子速度が非常に大きくなる現象。



特長

○ 一般的な遮音版と同じ厚み

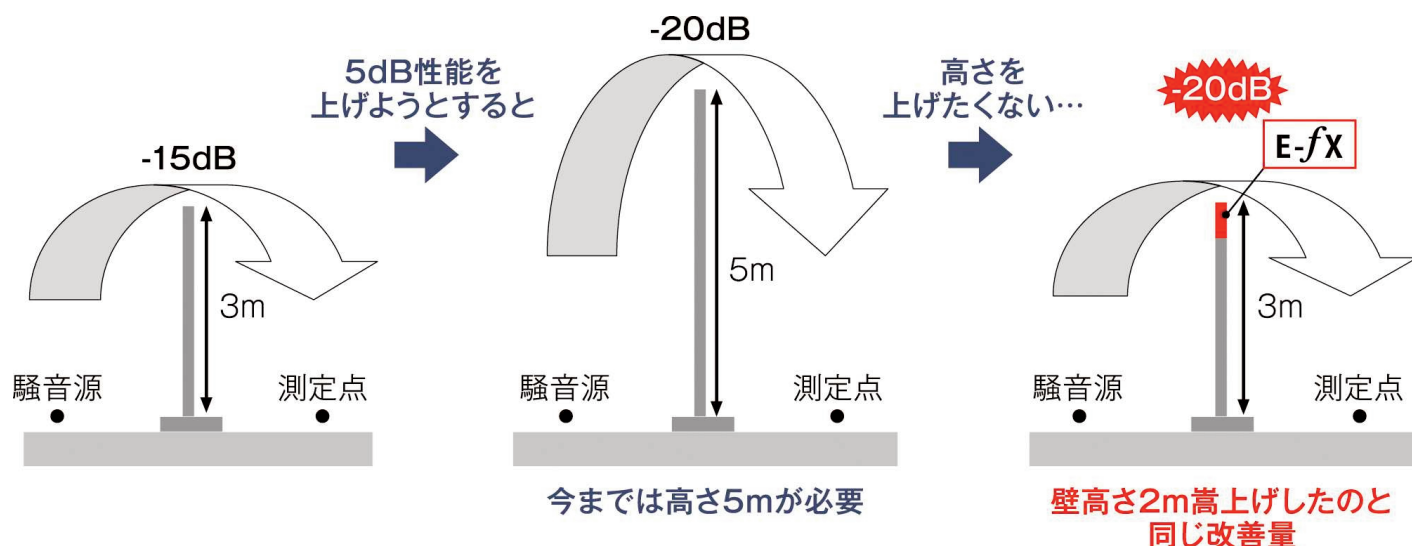
- ・敷地内や建築限界内に納まらず、設置できないといった問題を解消します。
- ・車道側にはみ出ないので、交通事故のリスクが低下します。

○ コストメリット

- ・支柱と基礎の補強・改良が不要のため、トータルコストで有利になります。

○ 壁の高さを抑制

- ・通常の遮音版で嵩上げした場合に比べて、壁の高さを抑えることができます。

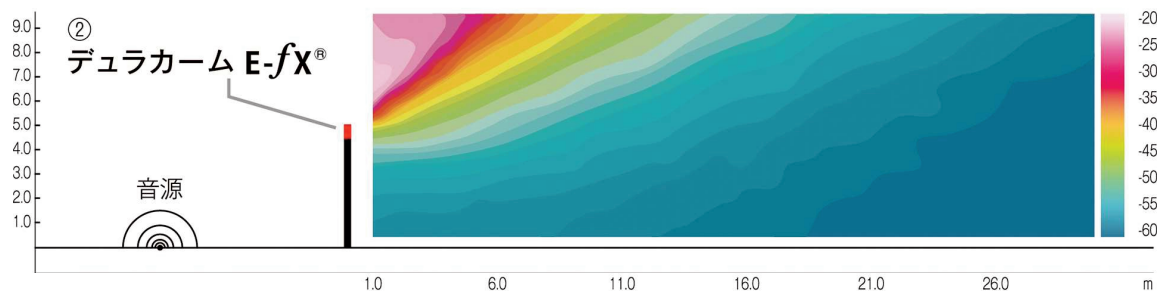
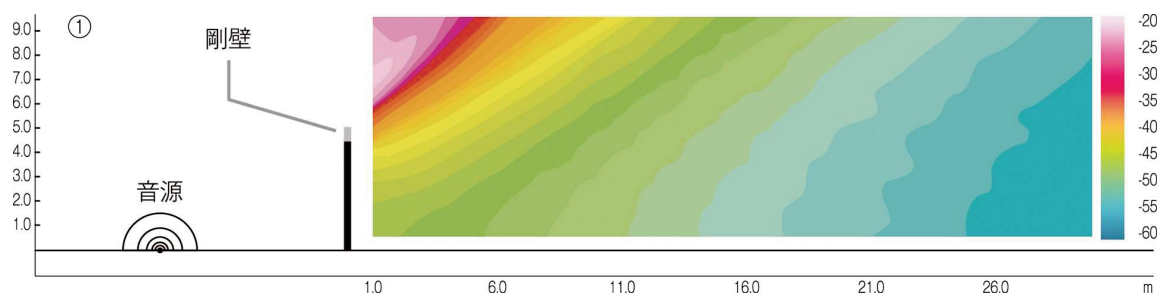


※イラストはイメージです。

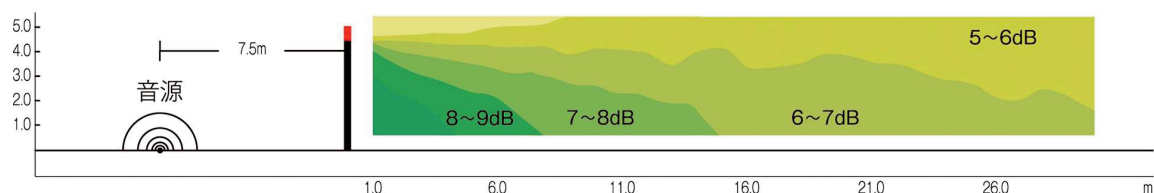
設置個所の条件や騒音源の特性により減音効果は異なります。

減音効果(シミュレーション)

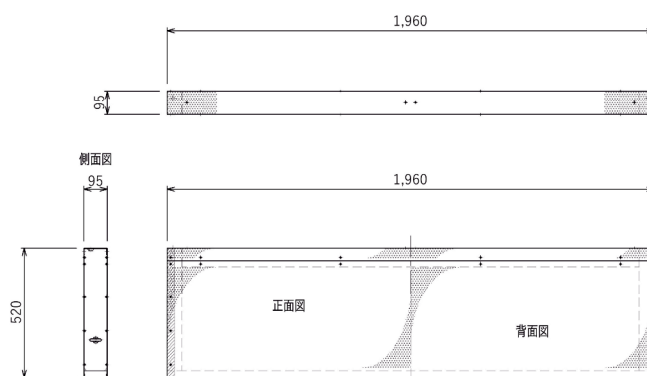
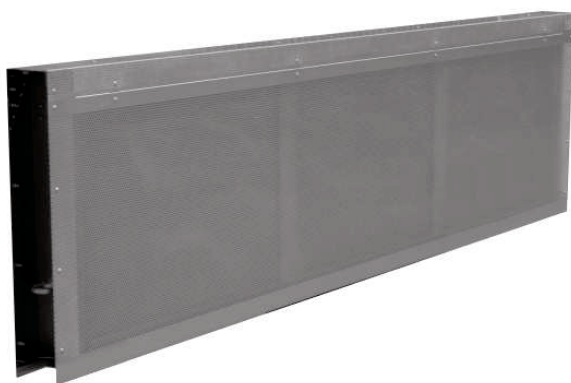
エッジ効果抑制型の効果量（自動車走行騒音A特性）125～1,000Hzまでの計算から算出。
数値は音源1m点で0dBAの時の相対レベル（dBA）。



エッジ効果抑制型による減音効果(①ー②)



仕様



流れ抵抗調整材	ポリエステルマット
枠材	高耐食性メッキ鋼板（1.6t）
表面板	アルミパンチング板（1.0t）
標準パネル寸法	H=520mm、L=1960mm・3960mm
厚み	95mm
重量	約27kg/m ²
取付方法	固定金具(別途)・正面ボルト止め可



お問合せ

中日本高速技術マーケティング株式会社

TEL 052-228-8151

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-3-31 CK22麒麟広小路ビル2階

製造

日本環境アメニティ株式会社

TEL 03-5421-7522

〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23 KDX高輪台ビル7階